

試合

佐々木 蔵雄

あれは昭和二十三年だから、我々は中学の三年生であった。中学の三年といつても現在のローティーンと違つて、まだまだ戦時中の精神教育というものが浸み込んでいたから、その純粹さは失われつていない。特に男女七才にして席を同じうせずという教えが身にしみ、婦人は側へも寄せつけない、たもんだけと。それはひさか後輩共はア、ア、ア、ア、それではさておき、當時は体育教官岡本氏の関係で大阪歯科大のチームの方々が我々のチームに来てくれた。当時の歯科大は黄金時代で全日でも有数のチームであった。その奥手は後まの村田氏といひ優秀なチーム陣に恵れて正に鬼に金棒、征く所敵なしとまではいかなくとも、まあまあ成績であった。その歯科大のチームに寝屋川へ遠征した事があった。寝屋川はその当時から現在と変わらな、ハンドボール界では鳴らしてお、たわ、実さい、その動きといひ、シュート力といひ敵にと、て不足なしのうまさを持っており、我々も腕をならして敵地へ乗り込んだ。時まさに昭和二十三年一月二十七日天気は快

晴。少々の寒さは気にしない。笛の音と共にフオワードは敵陣へ雪崩れ込んだ。當時はゴールのラインの外側にオフサイドラインといふのがあって攻撃側も守備側もその狭いゾーンの中で、ゴールメンアタックなどといつて二十人もが、ひしめきあつた。そんな中、さつと攻めるには攻めたか、婦人が両手を抜けて掴まえるのを左によけ、右にかわして、逃ける少年達のいじらしさは、たまに守る方も掴まえてはいけなけれと、掴みどころがないし、精神教育が災いして、右往左往する有様でありました。しかし、デフェンスにアタックに紳士と叔女の無反則の模範的試合が行われたのであった。こゝろで二月七日にも寝屋川との練習試合が行われている。ちなみに翌年の学制改革により、男女共学の問題がおきた時には、高津とならば共学賛成といわしめた程でありました。残念な事には、区域外のために実現はしなかつたけれど、清水谷と共学になつた昭和二十四年九月三日の合同練習の予定は相手の都合で流れた。気を悪くしたのかな。当時の戦績を二三街披露申し上げます。

昭和二十三年
一月十七日 池田中学に遠征六対〇で向うの勝ち

一月二十一日

一月二十三日

一月三十一日

三月二十四日

三月二十七日

昭和二十四年度
九月八日

九月九日

九月十七日

昭和二十五年
一月十八日

一月三十一日

天王寺中学に遠征二対一で

こ、ちが敗れて次の対鳳中

戦は三対二で向うの勝ち。

本校に於て対佐吉中戦は三

対一で高津中の勝ち。

八尾中へ遠征して四対二で
向うの勝ち。

千里山にて府下の新人戦は

対戦校は不明だけれど二回

戦三対二準決勝四対二で勝

ち抜いて準決勝に進出。

準決勝は五対〇で惜しくも

敗れる。

った方はつけなかつたようです。しかし此

の頃は食量事情も悪く田舎の米のメシを

食っている奴とおかゆかいもという我々で

はおのずとその差は、は、きりしているも

のね。生野高校・勝山高校 それに北野高

校とは特に試合数が多かつた様です。

●××●
格
言
●△××●



若者は欲しいと思う、恋と金と健康を。
とニろである日かれらはいう、健康と金
と恋を。
ポール・シエラルティ

青年よ、青年よ、つねに正義とともにあ
れ。もし正義の観念が汝のうちで薄れる
ようなことがあれば、汝があらゆる危険
にみちいるだろう。ゾラ

各人の中には、驚くべき可能性があるの
だ。み前のカとみ前の若さを信ぜよ。
絶えず言い続ける事を忘れるな。

「ぼく次オでどうにでもなるのだ。」と、
アンドレ・ジード

幸福はまずなによりも健康のなかにある
G・W・カーチス